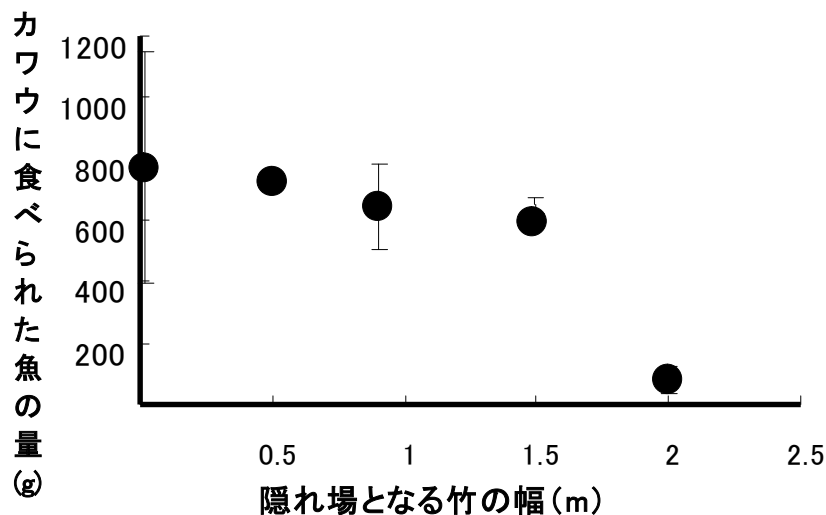


## カワウから魚を守る簡単な方法

魚を食べるカワウが増え、県内の河川に生息する魚が減少しています。魚はカワウに襲われると、水没した小枝の間などに隠れて逃げる習性があります。しかし、隠れ場が小さいと、カワウは首を突っ込み、驚いて逃げ出した魚を捕まえて食べてしまいます。そこで、カワウから魚を守るため、河川に竹を沈めて隠れ場を造成する簡単な方法を明らかにしました。



隠れ場は、竹の幹と幹との間が20cm程度になるように上下2段に重ね、ばらばらにならないように幹の部分をはもで結びます。これを河川に沈め、流されないようにロープなどで固定します。



竹の隠れ場は、カワウが入ろうとする方向から2m以上の奥行き(竹の幅)があれば、魚はカワウに食べられにくくなります。